

Simplex

Asset Management

2023年2月期 中間決算短信 (2022年2月21日～2022年8月20日)

2022年9月28日

上場取引所 東証

ファンド名 TOPIXブル2倍上場投信
コード番号 1568
連動対象指標 TOPIXレバレッジ(2倍)指数
主要投資資産 公社債
売買単位 10口
管理会社 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 URL <http://www.simplexasset.com/>
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
問合せ先責任者 業務本部 山口 節一 TEL (03)5208-5211

半期報告書提出予定日 2022年11月18日

I ファンドの運用状況

1. 2022年8月中間期の運用状況 (2022年2月21日～2022年8月20日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年8月中間期	0	(0.0)	9,077	(100.0)	9,077	(100.0)
2022年2月期	0	(0.0)	16,024	(100.0)	16,024	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2022年8月中間期	690	1,360	1,690	360

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
2022年8月中間期	11,500	2,423	9,077	252,140
2022年2月期	16,994	970	16,024	232,230

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更
② ①以外の変更

無
無

Ⅱ 中間財務諸表

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第10期 (2022年2月20日現在)	当中間計算期間末 (2022年8月20日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	14,876,111,303	9,860,866,187
派生商品評価勘定	48,329,625	835,063,775
未収入金	-	56,373,600
前払金	738,350,000	-
差入委託証拠金	1,331,625,000	748,275,000
流動資産合計	16,994,415,928	11,500,578,562
資産合計	16,994,415,928	11,500,578,562
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	733,822,600	-
前受金	-	837,280,000
未払金	153,885,300	-
未払解約金	-	1,528,320,000
未払受託者報酬	4,613,800	3,209,924
未払委託者報酬	64,593,207	44,938,820
未払利息	15,343	7,212
その他未払費用	13,390,147	9,721,849
流動負債合計	970,320,397	2,423,477,805
負債合計	970,320,397	2,423,477,805
純資産の部		
元本等		
元本	3,450,000,000	1,800,000,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△)	12,574,095,531	7,277,100,757
(分配準備積立金)	△1,815,412,028	△1,815,412,028
元本等合計	16,024,095,531	9,077,100,757
純資産合計	16,024,095,531	9,077,100,757
負債純資産合計	16,994,415,928	11,500,578,562

（2）【中間損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	前中間計算期間 （自 2021年2月21日 至 2021年8月20日）	当中間計算期間 （自 2022年2月21日 至 2022年8月20日）
営業収益		
受取利息	45,421	67,957
派生商品取引等損益	△1,223,866,375	1,840,599,250
営業収益合計	△1,223,820,954	1,840,667,207
営業費用		
支払利息	1,631,111	981,388
受託者報酬	4,535,080	3,209,924
委託者報酬	63,490,965	44,938,820
その他費用	10,161,409	9,721,849
営業費用合計	79,818,565	58,851,981
営業利益又は営業損失（△）	△1,303,639,519	1,781,815,226
経常利益又は経常損失（△）	△1,303,639,519	1,781,815,226
中間純利益又は中間純損失（△）	△1,303,639,519	1,781,815,226
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（△）	-	-
期首剰余金又は期首欠損金（△）	6,425,082,373	12,574,095,531
剰余金増加額又は欠損金減少額	28,895,340,000	24,013,730,000
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	28,895,340,000	24,013,730,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	19,136,130,000	31,092,540,000
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	19,136,130,000	31,092,540,000
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（△）	14,880,652,854	7,277,100,757

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

デリバティブ取引等の評価基準及び評価方法	株価指数先物取引個別法に基づき、原則として時価で評価しております。
----------------------	-----------------------------------

(会計方針の変更に関する注記)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしました。これによる、財務諸表への影響は軽微であります。

(中間貸借対照表に関する注記)

区分	第 10 期 (2022 年 2 月 20 日現在)	当中間計算期間末 (2022 年 8 月 20 日現在)
1. 信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中解約元本額	期首元本額	1,750,000,000 円
	期中追加設定元本額	12,300,000,000 円
	期中解約元本額	10,600,000,000 円
2. 受益権の総数	690,000 口	360,000 口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	第10期 (2022年2月20日現在)	当中間計算期間末 (2022年8月20日現在)
1. 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているためその差額はありません。	中間貸借対照表計上額は中間期末の時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 該当事項はありません。 (2) デリバティブ取引 「注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コール・ローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ取引 「中間注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算出された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

（株式関連）

第10期（2022年2月20日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	28,136,582,975	—	27,451,090,000	△685,492,975
合計		28,136,582,975	—	27,451,090,000	△685,492,975

TOPIXブル2倍上場投信（1568）2023年2月期中間決算短信

当中間計算期間末（2022年8月20日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	16,306,281,225	—	17,141,345,000	835,063,775
合計		16,306,281,225	—	17,141,345,000	835,063,775

(注)1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおります。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（1口当たり情報に関する注記）

第10期 (2022年2月20日現在)	当中間計算期間末 (2022年8月20日現在)
1口当たりの純資産額 23,223円	1口当たりの純資産額 25,214円